



## 第 1855 回例会

平成 27 年 12 月 7 日(月)

美登利 18:30~ 年次総会  
お誕生お祝い・ご結婚記念日お祝い

1. 開会点鐘
2. 国歌斉唱 「君が代」
3. ロータリーソング 「奉仕の理想」

### 4. 出席報告

会員総数 49 名 出席者数 37 名  
出席率 75.51 % 前回修正出席率 67.35 %

### 5. 会長スピーチ

皆さん、今晚は。時の過ぎるのは早いもので、今年も残す日々は、3週間と少しとなりました。

今夜は、早や年次総会となっております。昨年の年次総会が昨日のように思い出されます。

今年度も折り返し地点に近づきました。これまでほぼ大過なく、やってこれましたのも、皆様のご協力のお蔭です。あと半年余り、理事・役員共々がんばりますので宜しくお願ひいたします。

さて、この後、年次総会を開催させて頂きます。指名委員会で推薦されました次年度の理事・役員について総会での承認を求めることになっております。よろしくお願ひいたします。

### 6. 幹事報告 幹事 横出 廣 君

○例会臨時変更のお知らせ

和歌山西 R C 12 月 16 日(水) → 12 月 17 日(木)  
18:00~ わかやま料理  
「安愚樂本店」

有田南 R C

12 月 22 日(火) → 12 月 22 日(火)  
18:30~ 橘家  
(クリスマス家族例会)

会長 阪口 洋一 君



海南 R C

12 月 23 日(水・祝) → 12 月 23 日(水・祝)  
18:00~ マリーナシティホテル  
(クリスマス家族会)

1 月 6 日(水) → 1 月 6 日(水)  
18:00~ 神田屋 (新年初例会)

和歌山南 R C

12 月 25 日(金) → 12 月 23 日(水・祝)  
18:00~ ダイワロイネットホテル和歌山  
(クリスマス家族例会)

新宮 R C

12 月 30 日(水) → 12 月 22 日(火)  
18:30~ ユーアイホテル新宮  
(クリスマス家族例会)

1 月 13 日(水) → 1 月 13 日(水)  
18:30~ 「かわゐ」

田辺 R C

1 月 13 日(水) → 1 月 13 日(水)  
18:00~ 例会 18:20~ 新年家族会  
ガーデンホテル ハナヨ

### ○休会のお知らせ

田辺東 R C	12 月 23 日(祝・水)
	12 月 30 日(水)
	1 月 6 日(水)
有田南 R C	12 月 29 日(火)
和歌山西 R C	12 月 30 日(水)
海南 R C	12 月 30 日(水)
和歌山南 R C	1 月 1 日(金・祝)
新宮 R C	1 月 6 日(水)

### 7. 年次総会

ただ今から、年次総会を開催いたします。クラブ細則第5条第3節により、会員総数の3分の1をもって、年次総会の定足数となっております。

本日の出席者数は 37 名ですので年次総会は成立いたしました。

次年度の理事・役員の指名委員会において推薦されました候補者名の記載されました投票用紙を配布いたしますので異議のある方はご記入ください。

クラブ細則第3条第1節により、投票の過半数を獲得した候補者は当選となります。

集計の結果、以下のとおり当選を決定いたしました。

四つのテスト 言行はこれにてらしてから

- ①真実かどうか
- ②みんなに公平か
- ③好意と友情を深められるか
- ④みんなのためになるかどうか



事務所 〒642-0002 海南省日方 1294(海南商工会議所内)

電話(073)483-0801 FAX(073)483-2266

会長：阪口 洋一 幹事：横出 廣 S A A : 千賀 知起

## 『次年度理事・役員』

会長	上野山 雅也	(承認済み)
直前会長	阪口 洋一	(承認済み)
会長アシスタント	中西 秀文	
副会長	寺下 卓	
幹事	山畠 弥生	
会場監督	大江 久夫	
会計	宇恵 弘純	
理事	山田 裕之	
理事	中西 秀文	
理事	中村 俊之	
理事	宮田 敬之佑	
理事	桑添 剛	
理事	田岡 郁敏	



次年度理事・役員の方、よろしくお願ひいたします。

## 9. 閉会点鐘

### 次回例会

第 1856 回 平成 27 年 12 月 14 日(月)

海南商工会議所 4F 12:30~

ゲスト卓話 米山奨学生 郎 彦昆 君



## ニコニコ・BOX

Happy birthday!  
12月のお祝い



### 会員誕生日

9日 阪口 洋一 君  
17日 寺下 卓 君

16日 田岡 郁敏 君

### 奥様・旦那様誕生日

21日 重光 りえ 様  
27日 中西 尚子 様

23日 宇恵 恭子 様

### 結婚記念日

6日 前田 克仁 君



### 一般ニコニコ

小久保 好章 君 久しぶりなので。

## 12月は 疾病予防と治療月間です



### 12月のメッセージ

R I 会長 ラビンドラン

親愛なるロータリアンの皆さん、カナダ軍がオランダを解放した 1945 年、この国は飢餓の淵にありました。飢えに苦しむ多くの人を見て、とりわけ子どもたちに心を動かされ、その年、アペルドールン近郊(オランダ中央東部の都市)に配属されていたカナダ人



の兵士四人は、できる限り多くのオランダの子供達にとって特別なクリスマスにしてあげようと決めました。

四人は仲間の兵士から、チョコレート、ガム、キャンディー、漫画本などを集めました。軍務の合間に木材と針金でおもちゃのトラックを作り、配給されたたばこを売り、人形を買いました。それが母国カナダにいる家族に思いを馳せつつ、今、自分達にできるのは、駐留地オランダの子供達のクリスマスを楽しいものにすることだと信じ、心血を注ぎました。12月 1 日には、プレゼントの詰まつた 4 つの袋の準備が整いました。しかし、その 2 日後、彼らはクリスマスを待たずして、6日に母国へ引き揚げるとの指令を受けたのです。カナダに帰るのをうれしく思いながらも、複雑な心境の兵士たちは、用意したプレゼントを現地の児童養護施設に預けることにしました。

オランダをたつ前夜、四人の兵士は児童養護施設へ向かいました。そのうちの一人は白ひげを付け、赤い帽子をかぶりました。その途中、彼らは、クリスマスまで数週間もあるというのに、教会の鐘の音を耳にし、家々に明るく灯がともっているのを見て驚きました。ブーツで雪をザクザクと踏んで児童養護施設に近づくと窓越しに二十数人の子どもたちが夕食を囲んでいました。戦争が終わって 2~3 か月のことです。食料は、不足していて、わずかな量の食べ物しかなく、子どもたちの顔は青白く、やせ細っていました。サンタクロースに扮した兵士が、力強く、ドアを 3 回ノックすると、まるで魔法のように、子どもたちは静まり返りました。ドアを開けた神父は驚きを隠せない様子。続いて出てきた子どもたちは歓声とともに、サンタクロースの格好をした兵士の元へ駆け寄りました。クリスマスまで 3 週間ありましたが、オランダでは「シンタクラース」が、まさにその日、聖ニコラスの日の前夜、12月 5 日にやってくるのでした。それから 1 時間ほど、子どもたちは喜びを抑えきれずに大騒ぎをしていました。プレゼントを開けて、お菓子をほおばり、人形を大切に抱きしめました。最後の木製のトラックとチョコレートは、小さな男の子の手に渡りました。その子は兵士たちにお礼を言うと、神父に向かってオランダ語で“きっと来てくれるって信じてた”とあの子は言いました。人々に喜びをもたらすことによって、自らが犠牲になることはありません。それどころか、喜びは増していくのです。

私たちはほかの人々と贈り物を分かち合うことで、与えられてきた贈り物を増やそうではありませんか。クラブ、そしてロータリー財団を通じて、思いやり、優しさ、寛容の心をもって活動することで、世界へのプレゼントになり、いつまでもそうあり続けましょう。

